

第2回横浜市南区地区センター及び横浜市南寿荘選定委員会会議録	
日 時	令和3年8月24日（火）9時30分～15時40分
開 催 場 所	南区役所701会議室
出 席 者	鈴木委員長、小野澤委員（委員長職務代理者）、麻尾委員、坂本委員、吉川委員 事務局4名
欠 席 者	なし
開 催 形 態	非公開
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 永田地区センターの指定管理者選定について 2 南地区センター及び南寿荘の指定管理者選定について 3 大岡地区センターの指定管理者選定について 4 睦コミュニティハウスの指定管理者の選定について 5 六ツ川一丁目コミュニティハウスの指定管理者の選定について 6 別所コミュニティハウスの指定管理者の選定について 7 六ツ川スポーツ会館の指定管理者の選定について
決 定 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1 永田地区センターは 指定候補者を「アクティオ株式会社」、 次点候補者を「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」と決定。 2 他6施設（南地区センター及び南寿荘、大岡地区センター、睦コミュニティハウス、六ツ川一丁目コミュニティハウス、別所コミュニティハウス、六ツ川スポーツ会館）は、 指定候補者を「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」と決定。
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 選定委員会の進め方について 提案団体の提案説明及び質疑応答と審議の非公開を確認。 2 応募団体について 応募団体が暴力団または暴力団経営支配法人制下にも該当しない団体でないこと、市税の納付状況について滞納がないことを報告。 3 審査について 午前中に永田地区センターについて審査をおこなう。午後は、同一団体からの応募のため、南地区センター及び南寿荘、大岡地区センター、睦コミュニティハウス、六ツ川一丁目コミュニティハウス、別所コミュニティハウス、六ツ川スポーツ会館の順番で提案説明後、質疑を連続しておこなうことを事務局から説明。 4 提案団体の提案説明及び質疑応答（永田地区センター） （1） 質疑応答【団体A】 委員） 地域との連携について、現状と理想の状態を具体的に教えてほしい。 特に、地域の商店街との連携について知りたい。

	<p>団体) 現状については、例えば現在管理している施設では、商店街と連携しお祭りに出るなど、相互に交流をしている。その他にも、地域ケアプラザや地区社会福祉協議会との交流をおこなっている。</p> <p>理想の状態については、地域ケアプラザや小中学校など、地域で活動されている団体に対して、地区センター側から積極的に声をかけをし、地域の課題解決に向けた話が、頻繁にできることである。</p> <p>委員) (理想の状態について) そのためには、まず何をしていくのか。</p> <p>団体) 地域貢献型機能を発揮していきたい。地域で活動している団体にお話に行き、地域の課題について話す。地区センターが音頭を取って、積極的に取り組んでいきたい。</p> <p>委員) 利用料金の割引の仕組みは、利用しやすい一方で少し複雑だと思うが、どのように利用者にわかりやすく訴えていくのか。</p> <p>団体) 館内掲示やホームページ等で、わかりやすくお得感をもってもらえるような PR をしていく。</p> <p>委員) 利用促進を広げるために、学生にお声かけをするなどの想定はあるか。</p> <p>団体) 具体的にはない。ホームページには、学生が目を引くものをつくって掲載したい。</p> <p>委員) 利用者からは、使用後にアンケートを記入し、ご意見箱に入れてもらうようになっているが、様式は決まっているのか。</p> <p>団体) 様式の決めはない。その場で書きたい人のものも置いてある。</p> <p>委員) 災害時の避難場所等の設置はあるのか。</p> <p>団体) 指定管理者になった場合、区と協定を結ぶことになる。</p> <p>委員) (その場合に) 災害時の避難場所、福祉避難場所は異なるが、地区センターを利用しない住民の方々には、どのようにお知らせをするのか。</p> <p>団体) 町内会や関係する機関にお知らせをするほか、館内掲示、ホームページ掲載等、区役所からだけでなく、地区センターからも発信したい。</p> <p>委員) 再生可能エネルギーの状況について教えてほしい。</p> <p>団体) 横浜市の「再生可能エネルギーに関する連携協定」に基づく取組をおこなっている。4月から徐々に開始し、現在管理している施設はすべて再生可能エネルギーを供給している状況である。</p> <p>委員) 自主事業をサークル化した後は、専用のスペースやロッカーを確保できたら魅力的だと思うが、どうか。</p> <p>団体) 専用で使えるロッカー等の設置は難しいが、サークルが一年更新で契約し、使用することは、他の施設でもできているため可能である。</p>
--	---

- 委員) 組織の男女比を教えてください。
- 団体) 現在、スタッフは77%が女性であり、役員を入れると62~63%が女性になる。
- 委員) 障害者の雇用はしているか。
- 団体) 現在はしていない。
- 委員) 平成27年度以降、利用率が低下している理由について、どう分析しているのか。
- 団体) 15時以降の利用が低いことが理由に挙げられる。これに対し、有効な手を打つことを考えている。
- 委員) 周辺の施設である、地域ケアプラザの活動についてリサーチはしたのか。
- 団体) 地域ケアプラザは対象が福祉に限定されるが、地区センターは色々な人が対象になる。そのため、誰もが利用しやすく、参加しやすいもので自主事業を計画している。

(2) 質疑応答【団体B】

- 委員) 地域との連携において、具体的にどの団体とどう取り組んでいくのか。
- 団体) 現在は、北永田連合町内会と永田助郷保存会を予定している。北永田地区は助郷の歴史について、活発に活動が行われており、地区センターを使って、展示会や歴史散歩など、どなたでも参加できる活動を行い、参加者と地域の方々との交流をより活発にしていきたい。また、SDGs 関連として、永田台団地の団体と連携し、フードドライブ等を展開していきたい。
- 委員) 地域の担い手育成事業についても詳しく教えてください。
- 団体) 地区センターは生涯学習をする場所であり、地域に貢献する場所でもある。
- 委員) 新電力の導入によって、どのくらい経費は削減されるのか。
- 団体) 10%の削減になる。
- 委員) 点検は、どのくらいの頻度でやっているのか。
- 団体) 月に1回、休館日に定期点検を実施している。空調や電気等、一年間で計画的に実施している。
- 委員) 管理運営している他の施設と異なり、大切にしていることはなにか。
- 団体) 地域密着であることを一番大切にしている。
- 委員) 地域特性を踏まえて、どのような自主事業を実施していくのか。

	<p>団体) 永田地区センターは人口の割合として、永田みなみ台地区と北永田地区の真ん中に位置している施設である。子育て世代、働き世代が非常に多い特徴がある。今回の「SDGs 永田モデル宣言」では、子育て支援や学習支援を目指す。また、フードパントリーは食料を提供するだけでなく、子育ての相談スペースを設ける。次年度からは、読み聞かせのボランティア育成事業も注力していきたい。</p> <p>委員) 人権に関する研修等は、初年度のみ実施しているのか。</p> <p>団体) 毎年実施している。</p> <p>委員) コロナ禍により、実施できなかったイベントについてはどう考えているか。</p> <p>団体) 助郷保存会やその他のイベントは継続的に実施できるようにしていきたい。歴史博物館の資料等を展示し、展覧会を開くなど、大きなイベントにしていきたい。</p> <p>また、永田地区センターで活動している登録団体については、ブログ形式の写真紹介や、YouTube に動画を掲載するオンライン作品展もおこないたい。</p> <p>委員) リモートワークの働き世代や学生に狭いスペースを貸すなどは計画されているのか。</p> <p>団体) 学習スペースとして、ロビーを区分けし、提供する。また、1時間単位で1人でも利用できる貸し部屋を設置する。</p> <p>委員) 子育て家庭の利用者からのアンケートを反映して、実施した取組はあるのか。</p> <p>団体) プレイルームにおいて、配置の変更や、コロナ禍のため、地面に手について這う利用がある場合には除菌をおこなうようにした。</p> <p>委員) 女性及び障害者の雇用状況について知りたい。</p> <p>団体) 施設のスタッフ（全 19 名）の内訳は、館長 1 名、コミュニティスタッフ 2 名以外の 16 名が女性である。</p> <p>障害者については、農園で野菜を作ってもらうなどの取組をおこなっている。</p> <p>委員) 利用者数の増減について、どのように分析をし、どのような課題があると思っているのか。</p> <p>団体) 文科系の団体が解散したため、利用料金収入が下がった。利用者数は微増している。小中学生の個人利用が上がっていたが、コロナ禍により減少している。課題としては、文科系サークルの立ち上がりの鈍化である。また、自主事業等で、手芸、料理、ヨガなどをおこない、2階フロアの稼働率をあげる必要があることも課題として挙げられる。</p>
--	---

3 審査結果（永田地区センター）

委員 5名の合計点により、指定候補者には得点 728 点の「アクティオ株式会社」（団体 B）が、次点候補者には得点 726 点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」（団体 A）が決定。

4 提案団体の提案説明及び質疑応答（他 6 施設）

（1） 質疑応答【みなみ区民利用施設協会：南地区センター及び南寿荘】

委員) 他の施設とは異なる取組はあるのか。

団体) 老人福祉センター南寿荘との合築であり、ゲートボール場があるため、大会などを開催し、ゲートボール人口を増やしている。また、近隣の蒔田中学校が全国的に有名であり、地域が交流できるイベントを実施している。

委員) 現在の課題と、今後発生しうる課題について教えてほしい。

団体) 現在は、高齢者の利用者の割合がほとんどであり、コロナ禍で利用できない状況になっている。生きがいを進めていきたい。
今後は、建物の老朽化である。体育館の空調化や、照明の LED 化など、利用者にとって快適な環境づくりが重要になってくる。

（2） 質疑応答【みなみ区民利用施設協会：大岡地区センター】

委員) 複合施設であるメリットをどのように活かして、運営をおこなうのか。

団体) 複合する 3 施設の性質は全く異なるが、防災訓練を一緒に行うなど、連携を普段から深めていく。また、月に 1 回の運営会議でも意見交換をする。災害時などのいざというときにうごけるようにしていく。

委員) 現在の利用状況において、どういう課題があり、それに対しどう取り組むのか。

団体) 課題としては、コロナ禍以降、感染症対策や団体の大人数の利用に制限があり、年間の利用者数が 17 万人から 5 万人に減少した。今後は人数だけでなく、稼働率の向上を図ることで質をあげていく。時代やアンケートのニーズに合わせて、個人利用の拡充などをおこなう。

（3） 質疑応答【みなみ区民利用施設協会：睦コミュニティハウス】

委員) 新しい図書の購入状況について教えてほしい。

団体) 毎月 50～60 冊ほど、子どもと大人向けを半々に揃えている。図書の選定が偏らないように、新聞、雑誌、書店に積まれている本のほか、中央図書館から送られてくる資料やインターネットを通じて、区民の方々に共通するテーマの本を選別する。特に、高齢者の認知症や健康

に関わるものを選定している。

委員) 現在のコロナ禍による利用者数の減少について、どのように対応していくのか。

団体) もともと年間4万人程度の利用者がいたが、今は2万人に落ち着いた。貸出図書数については、毎月2,000冊程度をキープしており、需要がある。高齢者や担い手を巻き込みながら、コミュニティハウスを創っていききたい。

(4) 質疑応答【みなみ区民利用施設協会：六ツ川一丁目コミュニティハウス】

委員) 利用者数と稼働率の関連性について、詳しく教えてほしい。

団体) 利用者数と稼働率は別物であり、現在利用者数は横ばい、稼働率は上がっている状況である。1つ1つの団体が利用する時の人数が少ないため、利用者数が下がっている。上げるためには、体験型の自主事業を開き、利用団体に体験してもらい、良ければ継続していくものを年に何回か実施していくことが必要である。稼働率は利用者数と関係なく、サークルの団体が増えれば増えるほど上がっていくため、自主事業でサークル化できそうなものを実施していく。

(5) 質疑応答【みなみ区民利用施設協会：別所コミュニティハウス】

委員) 利用者数の傾向はどうか。今後どう回復させていくのか教えてほしい。

団体) コロナ禍で、利用者数は3分の1になった。今後は、自主事業を実施した際に、サークル化できないかを働き掛けていく。

質疑応答【みなみ区民利用施設協会：六ツ川スポーツ会館】

委員) 一人で参加した場合、どのようなことができるのか。

団体) バドミントン、卓球ができる。時間を区切って、個人利用の時間を作っているのので、来た方で一緒になって、順番に楽しんでもらっている。

委員) 避難所の準備もするとあったが、具体的にどのような準備をするのか。

団体) 避難所として指定されていないため物資はないが、椅子や長机を出すなどの対応は、すぐできるように常に心掛けている。要望があれば、連携をして、対応したい。

委員) 冷房設備の導入は検討しているのか。

団体) 区役所と相談していききたい。

5 審査結果（南地区センター及び南寿荘、大岡地区センター、睦コミュニティハウス、六ツ川一丁目コミュニティハウス、別所コミュニティハウス、六ツ川スポーツ会館）

	<p>(1) 南地区センター及び南寿荘 委員5名の合計点により、指定候補者には得点739点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」が決定。</p> <p>(2) 大岡地区センター 委員5名の合計点により、指定候補者には得点751点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」が決定。</p> <p>(3) 睦コミュニティハウス 委員5名の合計点により、指定候補者には得点733点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」が決定。</p> <p>(4) 六ツ川一丁目コミュニティハウス 委員5名の合計点により、指定候補者には得点746点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」が決定。</p> <p>(5) 別所コミュニティハウス 委員5名の合計点により、指定候補者には得点712点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」が決定。</p> <p>(6) 六ツ川スポーツ会館 委員5名の合計点により、指定候補者には得点717点の「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」が決定。</p> <p>6 その他 選定結果は区長へ報告。議事録は委員長と調整し、作成の上、ホームページに掲載。 12月市会に上程し、議案可決後、正式に決定。</p>
<p>資 料 ・ 特 記 事 項</p>	<p>1 資料 (1) 提案資料 (2) 評点集計表</p> <p>2 特記事項 なし</p>